

Europe Indicators

発表日: 2021年6月24日(木)

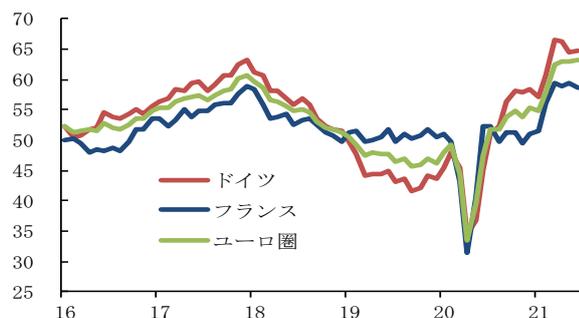
欧州経済指標コメント: 6月ユーロ圏PMI速報

～景気回復とともに広がるインフレ圧力～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理 (TEL: 03-5221-4527)

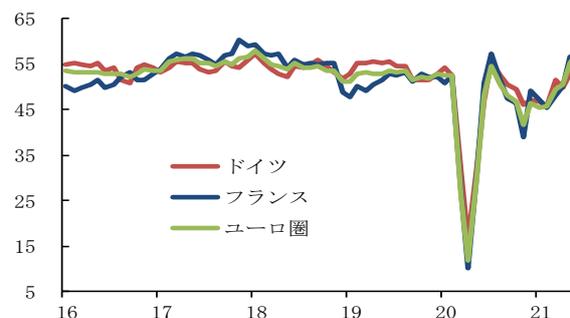
- 23日に発表された6月のユーロ圏総合PMIの速報値は59.2と前月(57.1)から一段と改善し、2006年6月(60.4)以来となる15年振りの高水準を記録した。前月対比で指数が改善するのは、これで5ヵ月連続。総合PMIを構成する2項目の内訳は、既に高水準にある製造業の産出指数(製造業PMIの構成項目の1つ)が前月: 62.2→今月: 62.4と改善モメンタムが僅かな加速にとどまった一方、サービス業活動指数(サービス業PMI)が55.2→58.0と大幅に改善が加速し、全体の計数を押し上げた。
- 国別・業種別の内訳は、このところ力強い回復を続けてきたフランスの改善モメンタムが一服した一方で、ドイツがサービス業に牽引されて改善が加速したほか、イタリアやスペインなどその他ユーロ圏も改善が一段と加速した模様。ドイツの総合PMIは2011年3月以来、フランスの総合PMIは2018年2月以来の高水準。フランスでは6月に入って行動制限が一段と緩和されたが、今回の計数には十分に反映されていない可能性がある。
- ユーロ圏の投入価格が66.8→69.2、産出価格が56.9→59.6に一段と上昇が加速。企業は投入価格上昇の一部を産出価格に転嫁し始めている。製造業では原材料価格の上昇、輸送費用の上昇、半導体などの供給不足が影響した模様。サービス業でも製造業ほどではないが、経済活動再開に伴い物価に上昇圧力が生じている。

■ユーロ圏：製造業PMI



出所: IHS Markit

■ユーロ圏：サービス業PMI



出所: IHS Markit

■購買担当者指数 (PMI、季節調整済み)

	2020				2021				2021							
	3Q	4Q	1Q	2Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
ユーロ圏 総合産出指数	52.4	48.1	49.9	56.7	50.4	50.0	45.3	49.1	47.8	48.8	53.2	53.8	57.1	59.2		
製造業購買担当者指数	52.4	54.6	58.4	63.0	53.7	54.8	53.8	55.2	54.8	57.9	62.5	62.9	63.1	63.1		
サービス業業況指数	51.1	45.0	46.9	54.6	48.0	46.9	41.7	46.4	45.4	45.7	49.6	50.5	55.2	58.0		
ドイツ 総合産出指数	54.8	52.9	53.1	57.5	54.7	55.0	51.7	52.0	50.8	51.1	57.3	55.8	56.2	60.4		
製造業購買担当者指数	53.2	58.1	61.5	65.2	56.4	58.2	57.8	58.3	57.1	60.7	66.6	66.2	64.4	64.9		
サービス業業況指数	52.9	47.5	48.0	53.6	50.6	49.5	46.0	47.0	46.7	45.7	51.5	49.9	52.8	58.1		
フランス 総合産出指数	52.5	45.9	48.2	55.2	48.5	47.5	40.6	49.5	47.7	47.0	50.0	51.6	57.0	57.1		
製造業購買担当者指数	51.1	50.7	55.7	59.0	51.2	51.3	49.6	51.1	51.6	56.1	59.3	58.9	59.4	58.6		
サービス業業況指数	52.1	44.8	47.0	54.8	47.5	46.5	38.8	49.1	47.3	45.6	48.2	50.3	56.6	57.4		

出所: IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

